

あわてて床屋

春は早ようから川辺の芦に
かにが店出し床屋でござる

ちよつきんちよつきんちよつきんな

こがにぶつぶつしゃぼんを溶かし

おやじ自慢ではさみを鳴らす

ちよつきんちよつきんちよつきんな



うさぎア気がせくかにアあわてるし

早く早くと客ア詰め込むし

ちよつきんちよつきんちよつきんな

邪魔なお耳はぴよごびよごするし

そこであわててちよこんと切り落とす

ちよつきんちよつきんちよつきんな

そこへうさぎがお客にござる

どつぞ急いで髪刈っておくれ

ちよつきんちよつきんちよつきんな

うさぎア怒るしかにア恥よかくし

しかたなくなく穴へと逃げる

ちよつきんちよつきんちよつきんな

しかたなくなく穴へと逃げる

ちよつきんちよつきんちよつきんな